

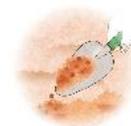


松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略

松山創生人口100年ビジョン先駆け戦略

平成27年度 取組状況

平成28年10月 松山市



1. やりきる力「3つの礎」を構築する【基盤づくり】

《基本的方向》

本市の人口減少対策は、その歯止めがかかるまで、様々な施策を実施し、効果検証をして、改善を加えながら、オール松山体制で、絶えず取り組んでいかなくてはなりません。そのために、まず松山市、市民、事業者、関係団体等の役割などを定める制度を構築します。また、行政だけではなく、市民が関心を持って参画する仕組みづくり、産官学金労言などの関係団体が積極的に関与する官民一体の推進体制を確立するための基盤づくりに取り組んでいきます。

《平成27年度の主な取組》

・松山市人口減少対策推進条例の制定(28年3月)

《総括》

・様々な関係団体などが、それぞれの役割に基づき、人口減少対策に主体的に取り組むとともに、官民一体の推進体制を確立するための基盤づくりに取り組みました。



松山×LIFE 啓発パンフレット

2. つながる未来を応援する【少子化対策】

《基本的方向》

本市の合計特殊出生率は1.40で、全国平均や愛媛県平均を下回っている状況にあります。合計特殊出生率の向上を目指した取組として、若い世代の経済的安定の支援や出会いの場の創出による結婚支援などに取り組むとともに、夫婦が理想の数の子どもをもてるよう経済的な支援に取り組みます。また、子どもを安心して産み、育てられるように、子育て支援の充実やワーク・ライフ・バランスの実現を目指し、各種施策に取り組めます。

《平成27年度の主な取組》

- ・認定こども園の整備(5園 H27年度整備数)
- ・放課後児童クラブ・子ども教室の整備(15クラブ・3教室 H27年度整備数)
- ・子ども医療助成の拡充(4月)
- ・笑顔de婚活第1回「笑顔のめぐり愛イベント」開催(6月)

《総括》

・待機児童や放課後児童対策を着実に実施するとともに、子ども医療助成の拡充などにより、経済的支援に取り組めました。また、婚活イベントなどにより、出会いの場を創出しました。



認定こども園

子ども医療助成



3. 松山への定着と新しい人の流れをつくる【移住定住対策】

《基本的方向》

本市は県内市町からの転入者が多い状況が続いてきました。一方、東京圏・関西圏をはじめとする若者の県外転出超過が顕著で、今後、全体として転出超過となることが懸念されます。また、本市には4つの大学や多くの専修学校があり、常に約2万人の学生が在籍していますが、これら学生の入学時や卒業時での転出入も非常に多い状況です。そこで、特に東京圏・関西圏からのターン・Uターンの促進、学生を中心とした若者世代の流入・定着促進に軸をおきながら全ての世代や地域からの移住定住に係る、様々な取り組みを実施します。

《平成27年度の主な取組》

- ・まつやま婚ツアーの開催(10月～12月)
- ・移住ウェブサイトの開設(28年3月)
- ・ガイドブック、オリジナルロードムービーの制作(28年3月)

《総括》

・情報発信による都市イメージの向上や、移住フェアへの出展、松山への移住のきっかけとするための婚活ツアーの実施などの移住の相談体制・体験機会の充実を図り、移住の促進に取り組みました。



移住フェアへの出展



移住ガイドブック



ロードムービーの制作

4. 魅力ある仕事と職場をつくる【地域経済活性化】

《基本的方向》

本市の人口減少対策の積極戦略である出生率向上を図る少子化対策、及び若者の定着やU・Iターン促進を図る移住定住対策の推進をしっかりと下支えするために、地域経済の活性化に積極的に取り組んでいきます。中でも本市事業所の約9割を占める既存中小企業の支援や新たな産業の立地促進、新ビジネスの創出などをサポートします。また、各分野の産業競争力の強化を図り、良質な雇用の場の創出や人材育成などについて推進していきます。

《平成27年度の主な取組》

- ・中小企業振興計画の策定(28年3月)
- ・女性求職者の再就職を支援するセミナーや個別就労相談会の開催
- ・蜷川実花×道後温泉 道後アート2015(～28年2月)

《総括》

・関係機関と連携して各種支援事業に取り組み、産業の競争力強化を図るとともに、女性の活躍応援や若年者支援などに取り組みました。



女性求職者の再就職支援セミナー



©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

5. 暮らしと経済を守る【暮らしと経済まちづくり】

《基本的方向》

人口減少が一定進むなか、持続可能な地域社会を構築するためには、地域特性を生かした産業の振興や民間投資の促進を図ることが求められます。また、都市のコンパクト化と地域間連携を進め、市民が地域に愛着を持って安心して健康な生活が営まれるように、市民の暮らしと経済を守るためのまちづくりを進めていきます。

《平成27年度の主な取組》

- ・光のおもてなしin松山城(7月～8月)
- ・アエル松山オープン(8月)
- ・松山市地域防災協議会の設置(5月)
- ・実践的學生防災リーダー育成プログラム

《総括》

- ・各種支援制度の周知や県と連携して立地環境のPRを行うなど企業立地促進に取り組みました。
- ・愛媛大学と連携して防災士について周知を行いました。今後は、愛媛大学のほか、市内3大学の学生も受講できる環境を整え、更なる大学生防災士の養成に取り組みます。



アエル松山

光のおもてなしin松山城

